

～支援世帯数が過去最多に～
全国のフードバンク38団体と連携した
夏休み期間中の食料支援プロジェクトが完了

国内フードバンク団体の全国的なネットワーク組織である一般社団法人全国フードバンク推進協議会※1（所在地：東京都豊島区、代表理事：米山廣明）は加盟フードバンク38団体と協力し、7月から8月の給食のない夏休み期間中に子どものいる困窮世帯に集中的な食料支援を行うため、「第5回フードバンク子ども応援全国プロジェクト」を実施しました。

この取り組みは物価高騰や新型コロナウイルスの影響による生活困窮世帯の増加や社会的な孤独・孤立の深刻化に対応するために実施し、目標としていた30,000世帯を超える過去最多の38,549世帯（注1）へ食料支援を届けることができました。

（注1）9月11日11時45分 42,076世帯→38,549世帯に訂正しました



■フードバンク子ども応援全国プロジェクトとは

「フードバンク子ども応援全国プロジェクト」とは、全国フードバンク推進協議会と加盟フードバンクが協力して行うプロジェクトです。本プロジェクトでは、これまで把握できていなかった、子どものいる困窮世帯の早期発見と早期支援、そして全国的な食料支援活動の拡大を目的としており、各地のフードバンク団体が行政や社会福祉協議会、小中学校などの教育機関と協力し、給食のない夏休みや冬休み期間中に集中的な食料支援活動に取り組んでいます。



■フードバンク団体の現状

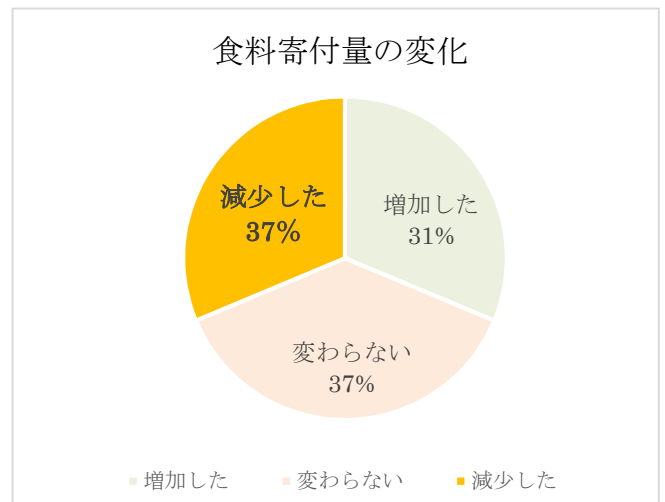
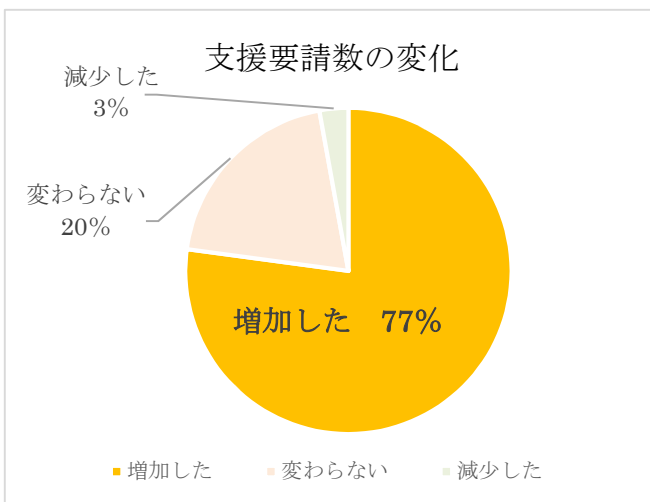
「第5回フードバンク子ども応援全国プロジェクト」終了後に行った加盟団体へのアンケート調査から、以下のようなフードバンク団体の厳しい現状が明らかになりました。

プロジェクト終了後のアンケートに回答した団体のうち、77%の団体が食料支援の要請件数が増加したと回答しました。また、食料寄付量が減少したと37%の団体が回答しています。

この結果は、今年1月に行った調査と同様の傾向を示しており、依然として社会的な支援ニーズが物価高騰の影響により増加し続けている一方で、食料寄付が一部の団体で減少しているという厳しい現状が改めて浮き彫りになりました。

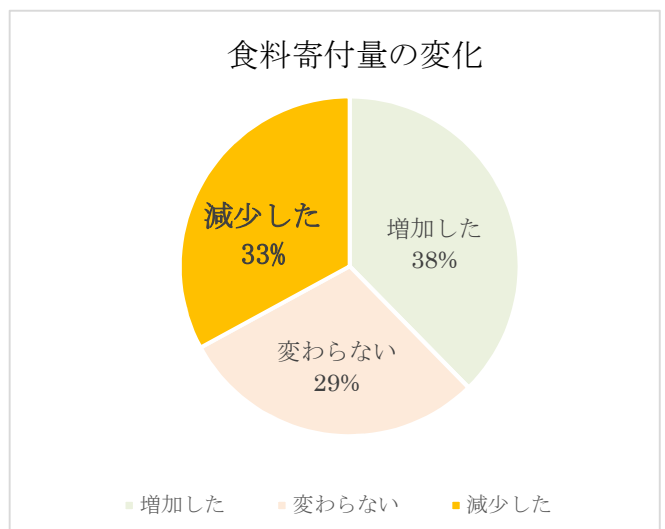
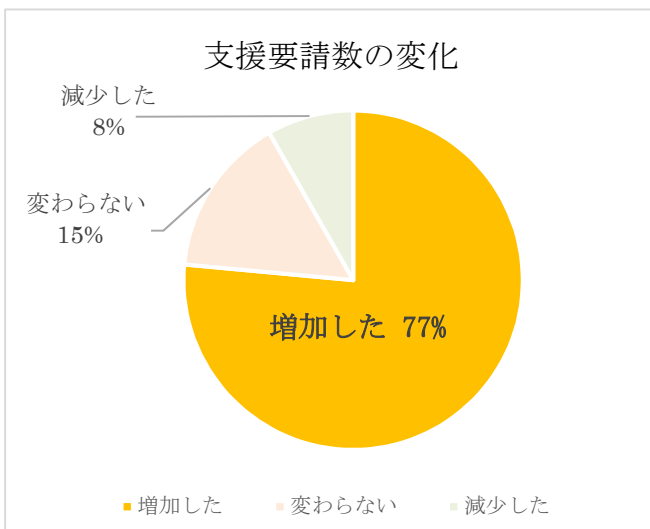
回答した団体からも、支援要請が増加した理由として「これまで家計を切り詰めながら生活していた世帯が、物価高により給料の支給までもたないなどの理由により依頼が増加した」、「物価高騰による実質賃金の低下が大きい」などの声がありました。

調査時期：2023年9月、調査対象団体数：58団体（弊会加盟団体）、回答団体数：35団体



出所：プロジェクト終了時のアンケート調査を基に弊会作成

調査時期 2023年2月、調査対象団体数：215団体（全国のフードバンク）、回答団体数：85団体



出典：ソーシャルアクションアカデミー（2022）「物価高の影響も含めたフードバンク団体の最新実態」P8

<https://www.servicegrant.or.jp/news/10263/>

■参加団体一覧

地域	団体名	実施期間	連絡先
北海道	NPO法人フードバンクイコロさっぽろ	7月6日～7月28日	090-2815-3947
東北	認定NPO法人フードバンク岩手	7月1日～8月31日	019-654-3545
関東	NPO法人フードバンク茨城	7月12日～7月14日	029-874-3001
	フードバンクあしかが	7月1日～8月31日	070-5080-6258
	NPO法人フードバンクネット西埼玉	7月6日～8月31日	04-2941-6022
	NPO法人フードバンクいるま	7月3日～8月31日	080-6555-9804
	NPO法人フードバンクふなばし	8月1日～8月31日	047-494-8280
	NPO法人フリースタイル市川	7月8日、8月12日	050-3551-2090
	とうかつ草の根フードバンク	7月1日～8月31日	080-6525-5767
	NPO法人フードバンク調布	7月18日～7月28日	070-4447-3054
	NPO法人フードバンクTAMA	7月8日～8月20日	042-514-9515
	NPO法人フードバンク八王子えがお	7月21日～7月23日	042-649-7125
	NPO法人フードバンク狛江	7月31日～8月10日	03-5497-0272
	認定NPO法人フードバンク湘南	7月18日～8月25日	0463-79-5824
	中部	新潟県フードバンク連絡協議会	7月22日～8月27日
認定NPO法人フードバンク山梨		7月18日～8月4日	055-298-4844
NPO法人NPOホットライン信州		7月1日～8月26日	0263-75-8368
NPO法人POPOLO		7月21日～8月22日	054-254-5718
近畿	特例認定NPO法人フードバンク愛知	7月20日～7月27日	0568-65-6650
	フードバンク滋賀	7月1日～8月31日	080-3804-4425
	フードバンク神戸 (NPO法人神戸子ども食堂ネットワーク)	7月22日～8月31日	090-6756-077
	認定NPO法人セカンドハーベスト京都	7月22日	075-601-2100
	NPO法人フードバンク奈良	7月18日～7月25日	090-2286-4548
	NPO法人フードバンク和歌山	7月22日、7月29日、 8月5日	080-3792-0000
中国	順正デリシャスフードキッズクラブ (学校法人 順正学園)	7月20日、8月24日	0866-22-3548
	認定NPO法人ハーモニーネット未来	7月中旬～8月末	0865-63-4955
	NPO法人フードバンク山口	7月29日	080-3565-9640
九州	認定NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン	7月18日～8月末	093-672-5347
	ふくおか筑紫フードバンク	7月末～8月末	092-502-8822
	NPO法人フードバンク飯塚	7月末～8月末	080-3964-4500
	NPO法人フードバンクさが	7月末～8月末	0952-37-1300
	一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき (つなぐBANK)	7月末～8月末	095-828-1470
	フードバンクひのくに	7月中旬～8月末	090-5943-3331
	NPO法人フードバンク日向	7月中旬～8月末	080-7964-4968
	NPO法人てしおて (フードバンクてしおて)	7月中旬～8月末	090-8620-3470
	フードバンクそお	7月22日～8月31日	090-8288-1812
	フードバンク大隅	7月8日～8月31日	090-8394-0239
	NPO法人フードバンク奄美	7月8日、8月12日	0997-52-1002

■プロジェクト結果

名 称：第5回フードバンク子ども応援全国プロジェクト

支 援 実 績：全国で38,549世帯（注2）への食料支援

（注2）9月11日11時45分 42,076世帯→38,549世帯に訂正しました

実 施 期 間：2023年7月1日～8月31日

参加団体数：38団体

活 動 内 容：給食のない夏休み期間中に子どものいる困窮世帯に対して集中的な食料支援を行う

■過去に実施した同プロジェクトの支援世帯数

第1回目：延べ14,011世帯

第2回目：延べ10,659世帯

第3回目：延べ17,675世帯

第4回目：延べ28,565世帯

■公的支援によるフードバンク団体の基盤強化の必要性

【日米のフードバンクの比較】

	日本	アメリカ※2	日米比
フードバンクの団体数	233団体	1,304団体	5.6倍
フードバンクの年間取扱量	約7,000トン	<u>7,390,000トン</u>	<u>1,055倍</u>
フードバンク1団体あたりの平均取扱量	約34トン	約5,700トン	170倍

※2 出所：消費者庁 諸外国における食品の寄附の実態等に関する調査

上記のアンケート調査から明らかになった通り、物価高騰の中で社会的ニーズが増加し続ける一方で、フードバンク団体に集まる食品は一部の団体で減少しています。

一方、アメリカのフードバンクの年間食品取扱量は739万トンで、これは国内の食品ロス発生量（523万トン）より多く、国内フードバンクの取扱量の1,000倍以上に相当します。このように、アメリカではフードバンクが膨大な量の食品ロス削減と、経済的な困難を抱える世帯への食料供給に大きく貢献しています。

国内フードバンクは組織基盤（マンパワーを含む食品の保管・運搬・配布能力）が脆弱であるため取扱量が少なく、支援を必要とする世帯に十分な食品を提供することが難しい現状があります。このような課題を根本的に解決するためには、海外のように公的支援による組織基盤の強化が必要不可欠であると全国フードバンク推進協議会では考えています。

※1 <団体概要>

団 体 名 称：一般社団法人全国フードバンク推進協議会

本 社 所 在 地：〒171-0014 東京都豊島区池袋2丁目61-4エヌアイビル3F

代 表 理 事：米山廣明

設 立：2015年11月13日

U R L：<https://www.fb-kyougikai.net/>

活 動 内 容：政策提言活動、広報活動、フードバンク団体へのノウハウ支援、食品寄贈の仲介

ミッション：明日の食事に困る人のいない社会をつくる

担 当 者：米山（080-6895-5796）



※9月8日13時に配信した本件リリースに誤りがございましたので、以下のとおり訂正し、再送させていただきます。

皆さまには大変ご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げますとともに、以下のとおり訂正の上、対応させていただきます。

<訂正箇所>9月11日11時45分に訂正しました

■本文第五行目

（誤）過去最多の42,076世帯へ食料支援を届けることができました。

（正）過去最多の38,549世帯へ食料支援を届けることができました。

■プロジェクト結果

（誤）支援実績：全国で42,076世帯への食料支援

（正）支援実績：全国で38,549世帯への食料支援